

# ツナガル 市民協働

第7回

もっと「ツナガル」ためには「市民協働」とは、市民の皆さんや市民活動団体、事業者や市などが連携し、それぞれの持つ特性を生かしてまちづくりに取り組むことです。

今年度このコーナーでは、「良いまちにしたい」という同じ目標に向かって「ツナガル」事例を紹介し、市民協働の大切さをお伝えしていきます。

## 手引書「市民協働虎の巻」

本市では、市民協働の考え方を広く市民の皆さんに知っていただくた

市民活動で取り組まれている事業にスポットを当て、さまざまな主体が「ツナガル」（連携する）事例を紹介します。



め、手引書を作成し配布しています。この「市民協働虎の巻」は、市民協働の必要性や定義、本市での市民協働の取組事例のほか、実践するに当たっての心構えやコツなど、これから市民活動を始めようという人にも分かりやすい内容となっています。地区における自治会長研修や市役所内でのステージ別研修など、さまざまな場面で活用されています。

## 「虎の巻」十箇条

この「虎の巻」では、効果的に協

働・連携を図っていくための「十箇条」をまとめ、紹介しています。

例えば、「十箇条」その8「つながり方はさまざま、できることから始める」では、取り組む動機が違っていても、双方の得意分野を生かし、苦手分野を補い合う関係づくりが大切であることを伝えています。

「市民協働虎の巻」は、ポータルサイト「ツナガルよっかいち」などでご覧いただけます。



問い合わせ先

市民協働安全課

☎354-8179 FAX354-8316

# 市政最前線

第14回

## 平成30年は、萬古焼の陶祖 沼波弄山翁生誕300年！

本市の代表的な地場産業である「四日市萬古焼」。今年は、沼波弄山翁の生誕300年に当たります。これを契機に、伝統と文化を伝え続けてきた先人たちの偉業と努力に感謝するとともに、「BANKO300th」を掲げ、萬古焼業界では、さまざまな事業を展開しています。



市では、2月2日(金)・3日(土)に東京・日本橋の三重テラスで、「B

本市の主な施策や旬の話題を取り上げるコーナーです。今回は、「BANKO300th」事業に先駆けて開催された東京でのイベントについて紹介します。

ANKO300th」事業を周知するとともに萬古焼に実際に触れて体験してもらうことでその魅力を紹介するイベント「四日市STYLE～“BANKO300th”萬古焼の魅力～」を開催しました。

このイベントでは、土鍋を使った料理の試食や急須を使ったかぶせ茶の試飲のほか、「BANKO300th」プロジェクトの総合プロデューサーである陶芸家の内田鋼一さんと



「四日市STYLE」で対談する内田鋼一さん(左)と平松洋子さん(右)

エッセイストの平松洋子さんによる萬古焼の魅力についての対談もありました。また、市内のイベントで萬古焼の絵付けをしていただいた泉谷しげるさんにサプライズで登場していただくなど、イベントは大盛況でした。



4月4日(水)～9日(月)には、阪急百貨店うめだ本店で「BANKO300th」が開催されます。

問い合わせ先

東京事務所

☎03-3263-3038 FAX03-3263-2070

※「BANKO300th」については、商工課☎354-8178 FAX354-8307へ

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



# 建労

随時加入者  
募集中

## 四日市支部

# 三建国保

組合独自の  
建設労働者の  
健康保険

出産育児一時金(42万円)  
葬祭費(本人10万円・家族7万円)  
高額療養費、無料健康診断の開催  
人間ドックに対する補助(3万3千円)  
脳ドックに対する補助(2万円)など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。